

<一般委託>

令和4年度第2期所蔵品展運搬展示業務委託(一般委託)仕様書

令和4年度第2期所蔵品展運搬展示業務委託に基づく内容は、本仕様書の定めるところによる。

1	目的	横須賀美術館本館および谷内六郎館で開催する、令和4年度第2期所蔵品展(会期=令和4年7月2日[土]~9月25日[日])にかかる美術作品の運搬展示作業。会期終了後は展示作品を撤去し、本館地階の収蔵庫に収納する。
2	履行期間	契約日から令和4年10月14日(金)まで
3	施行場所	横須賀美術館(横須賀市鴨居4-1)
4	業務内容	別紙のとおり
5	特記事項	作品や資料の取り扱いについては万全の注意を払い、破損・損傷の起こらないようにすること。 作品の展示に必要な器具、用具類を持参すること。 作業に発生した残材等の不用品は、請負側の責任において搬出し、処理すること。また作業終了後は、後片付けおよび清掃を行うこと。 作業時間は、8月13日を除き、各日とも9:30-17:30(時間厳守)とする。時間内に作業を完了するために必要な人員を見込むこと。なお、8月13日は時間外作業が発生するため、それに伴う経費を見込むこと。 展示作業日は企画展開催期間中のため、作業音や作業に必要な声掛け以外の音が出ないように配慮すること。 展示の詳細や作業員配置などは担当者と打ち合わせの上、決定する。
6	資格要件	本業務履行については、下記の資格を有すること。 平成29年4月1日以降に、公立であるか私立であるかを問わず美術館との間において、会場面積600平方メートル以上の美術展の運搬展示業務の契約を元請けとして締結し完了した実績があること。 この実績を証明するため、当該契約書及び仕様書の写し(当該履行内容を記載した箇所)を入札参加申請書提出期間内にファクスで送信すること(FAX046-828-3839)。送信しない場合は、入札に参加できない。
7	契約方法	総価による業務委託契約(一般委託)
8	支払方法	委託料の支払いは、業務完了後一括払いとする。
9	その他事項	この仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた場合は、別途協議するものとする。
10	監督員 連絡先	美術館運営課 立浪 TEL:046-845-1212/FAX:046-845-1216

<指示又は希望事項>

グリーン 物品購入 及び 環境配慮 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・この業務を施行するにあたって、仕様書でグリーン物品購入の指示がある場合は、横須賀市グリーン購入基本方針及び調達方針に基づく環境物品等を納入すること。また、仕様書で特に指示がない場合で委託代金に物品等の購入経費が含まれている場合は、できるだけこの方針に基づく環境物品等の調達をお願いします。 (上記方針については、本市のホームページ「よこすかのグリーン購入」参照) ・本市は、独自の環境マネジメントシステム(YES)により事務事業の環境負荷低減に努めているので、受託者においてもできる限り環境に配慮して業務を執行するようお願いいたします。
----------------------------------	--

委託代金内訳書

No.	項目名	課税取引・非課取引の区別	金 額(円)
1	運搬展示業務	課税取引	
2	運搬展示保険料	非課税取引	
3	入札金額(1+2)		
4	入札上限金額		2,097,000
5	運搬展示業務の消費税額		
6	契約金額(3+5)		
7	契約上限金額		2,290,700

※金額欄は、契約者が記入する。

※円未満切り捨てとする。

※3 の金額が、入札金額となります。この金額で競争します。

※6 の金額が、契約金額となります。

※7 の契約上限金額は、課税取引金額の100分の110に相当する金額と非課税取引金額の合計金額です。

※契約金額は、契約上限金額以下の金額で契約できること。

別紙1 業務内容

1. 作業日程(予定)

(1) 令和4年6月20日(月)から28日(火)までのいずれか1日
千葉県館山市より作品借用(別紙4)

(2) 令和4年6月29日(水)から7月1日(金)までの3日間
本館地階・谷内六郎館の展示作業及び照明調整作業(別紙2、別紙3)

(3) 令和4年8月11日(木)

9:30~17:30 本館地階北側ギャラリー、展示室5、展示室6・7の作品撤去(別紙2の★と●と☆印の作品)。吊り金具およびドックは撤去しなくても良い。撤去した作品は、同フロアあるいは収蔵庫内に仮置きをする。

(4) 令和4年8月13日(土)

9:30~13:00 本館地階北側ギャラリーの一部作品の再展示(別紙2の★印の作品)
20:30~21:15 本館地階北側ギャラリーの一部作品の再撤去(別紙2の●印の作品)

(5) 令和4年8月14日(日)

9:30~17:30 本館地階北側ギャラリー、展示室5、展示室6・7の作品再展示(別紙2の●と☆印の作品)。

(6) 令和4年9月26日(月)

本館地階・谷内六郎館に展示されている作品の撤去作業

(7) 令和4年9月27日(火)から10月14日(金)までのいずれか1日
千葉県館山市へ作品返却(別紙4)

2. 作業員数

(1) 作業は必ず複数名で行うこと。

(2) 上記「1.作業日程」(1)(2)(6)(7)について、作業時間内(各日9:30-17:30)に作業が完了するよう、必要な人員を見込むこと。

なお、上記「1.作業日程」(2)については、作業員数の目安を次のとおりとする。

3日間延べ20名(6月29日(水)8名、30日(木)・1日(金)各6名)。

また、1-(6)については、8名とする。

(3) 上記「1.作業日程」(3)(4)(5)については、作業員数の目安を各6名とする。ただし、(4)の20:30からの作業時には、3名など減員していても構わない。

3. 出品作品

本館は別紙2、別紙3、別紙4の展示作品リストを参照(谷内六郎作品はすべて半切の額に入れた状態)。ただし、出品作品は変更することがある。

4. 作業内容

(1) 本館地階(所蔵品展示室・所蔵品展示ギャラリー)の展示

① 指定する作品を本館地階の収蔵庫より搬出し、担当者の指示に従って展示する(「1.作業日程」(2))。展示作業には、展示ケース、展示台の設置等を含む。

② 作品を安全に固定した後、キャプション・パネル類の取り付け、照明調整作業(ローリングタワーの組立、取り崩しを含む)を行う。なおローリングタワー、スポットライトは館で用意する。

③ 展示期間終了後は作品を撤去し、本館地階の収蔵庫へ収納する(「1.作業日程」(6))。

(2) 谷内六郎館

① 指定する作品を本館地階の収蔵庫より搬出し、担当者の指示に従って展示する(「1.作業日程」(2))。収蔵庫と展示室の間の移動にはいったん屋外を通るため、搬送用の車両を用意すること。また、雨天の場合は作品が雨に当たらないよう梱包すること。

② 作品の壁への取り付けには、壁に木ネジで固定する既存の木製掛け具を使用する。ただし、場合によって位置を調整すること。

③ 位置決定後は、額下部の1箇所に取り付けてある金具にネジを打って固定する。

④ 作品を安全に固定した後、キャプション・パネル類の取り付け、照明調整作業を行う。なお、高所作業用リフト、スポットライトは館で用意する。

⑤ 会期終了後に作品を撤去し、本館地階の収蔵庫へ収納する(「1.作業日程」(6))。

5. 保険

(1) 別紙2、3、4 作品展示リストの作品に、契約中、保険評価額2億円のウォール・トゥ・ウォール、オールリスクの保険に加入すること。市長を被保険者とし、請求があった場合は作品個別の保険証書を用意すること。

6. その他

作品梱包に必要な薄様、エアキャップ、板ダンボール、茶紙などの資材を見込むこと。また、使用後の不要な梱包材の廃棄作業も見込むこと。

作品の展示に必要な器具・用具類を持参すること。

以上

別紙2 所蔵品展展示作品リスト(本館)

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(横×縦)
1	中川一	風景(下板橋火薬庫附近)	1919	油彩・画布	41.0×53.3
2	木村荘八	畑(雑司が谷)	1913	油彩・画布	61.0×46.3
3	木村荘八	青いガラス瓶	1917頃	油彩・画布	24.4×33.5
4	高間惣七	夏草	1918	油彩・画布	134.0×122.5
5	前田寛治	麦わら帽の子	1920頃	油彩・板	23.8×33.2
6	佐伯祐三	窓のある建物(バリエ風景)	1925	油彩・画布	65.2×80.3
7	岡鹿之助	魚	1939	油彩・画布	60.5×72.8

展示室4

8	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	26.3×23.6
9	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	25.0×8.0
10	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	6.1×10.9
11	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	16.5×11.0
12	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	13.7×8.0
13	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	15.5×4.5
14	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	11.5×10.2
15	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	22.8×9.6
16	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	15.3×8.2
17	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	23.9×12.3
18	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	21.2×7.9
19	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板・画布	21.5×17.8
20	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	15.3×8.4
21	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	14.8×9.0
22	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板・画布	20.6×15.7
23	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	11.6×16.5
24	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	14.8×20.5
25	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	21.2×12.3
26	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	17.3×5.2
27	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	17.5×4.8
28	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	21.0×9.4
29	朝井関右衛門	トンキホニテ	1969頃	油彩・板	12.7×4.6
30	朝井関右衛門	トンキホニテ	1969頃	油彩・板	12.8×4.4
31	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	9.3×6.8
32	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	5.8×19.4
33	朝井関右衛門	トンキホニテ	1969	油彩・板	11.2×3.7
34	朝井関右衛門	トンキホニテ	1961	油彩・板	31.5×12.6
35	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	15.3×4.7
36	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	12.6×5.4
37	朝井関右衛門	トンキホニテ	1970頃	油彩・板	12.6×5.4
38	朝井関右衛門	トンキホニテ	1967頃	油彩・板	18.2×14.3
39	朝井関右衛門	トンキホニテ	1969	油彩・板・画布	23.4×19.9
40	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板・画布	15.3×11.8
41	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・紙	25.6×11.3
42	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	25.6×7.7
43	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板・紙貼	15.5×18.9
44	朝井関右衛門	トンキホニテ	1969	油彩・板	21.8×27.0
45	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板・画布	17.0×31.3
46	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・画布	27.4×22.4
47	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	45.6×17.0
48	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	8.7×10.8
49	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	8.6×15.3
50	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	10.8×10.1
51	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	7.8×6.7
52	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・画布(板貼)	21.1×4.8
53	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	12.6×5.2
54	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	13.0×6.5
55	朝井関右衛門	トンキホニテの没落	1954	油彩・画布	91.4×56.0
56	朝井関右衛門	トンキホニテ	不詳	油彩・板	38.8×26.8

57	牧野虎雄	前向きの裸婦	1925	油彩・画布	72.5×50.2
58	国吉康雄	毛皮の女	1930	油彩・画布	71.5×64.3
59	北川兵次	女の肖像	1931	油彩・ボード	49.7×40.0
60	中西利雄	人物(和服の婦人)	1937	水彩・画布	115.3×89.6
61	小磯良平	ビルマの婦人	1943頃	油彩・画布	60.5×41.0
62	麻生三郎	赤い空と人	1957	油彩・画布	112.0×162.5
63	吉岡壽	江戸川暮色	1956頃	油彩・画布	50.0×72.7
64	難波田龍起	風景	1951	油彩・板	52.0×45.0
65	難波田龍起	コンポジション 黄	1972	油彩・画布	90.8×72.5
66	五味秀夫	硝子の箱	1960	油彩・画布	64.0×90.0
67	阪本文男	写真の野草	1974	油彩・画布	97.0×130.3

68	中村不折	道	1912	油彩・画布	117.0×80.7
69	奥谷博	宙	1985	油彩・画布	145.5×112.3
70	小山田二郎	食卓	1954	油彩・画布	116.7×90.3
71	小山田二郎	鳥女	1960頃	水彩・紙	34.4×25.6
72	小山田二郎	吟遊詩人	1972	油彩・画布	72.2×90.3
73	小山田二郎	鳥女	1976頃	水彩・紙	72.2×50.7
74	青山義雄	廢墟	1923	油彩・画布	90.9×116.7
75	三上誠	戦災風物詩	1949	水彩・紙	60.3×84.5
76	石井茂雄	快楽	1957	油彩・画布	130.7×162.0
77	渡辺惇三	仏滅	1958	油彩・合板	175.0×221.0
78	大村連	メタモルフォーゼ	1983	油彩・画布	194.0×162.0
79	芥川(間所)紗織	神話より4	1956	染料・布	130.3×162.0
80	平賀敬	食卓(Diners Club)	1973	アクリル・画布	116.7×90.9
81	平野香子	愛難華	1977	油彩・画布	97.0×162.1

展示室5

82	木村利三郎	City6	1960代	シルクスクリーン	56.0×76.5	☆
83	木村利三郎	City10	1968	シルクスクリーン	51.0×67.5	☆☆
84	木村利三郎	City29	1968	シルクスクリーン	51.0×66.3	☆☆
85	木村利三郎	City37	1968	シルクスクリーン	72.5×57.3	☆☆
86	木村利三郎	City95	1969	シルクスクリーン	61.8×48.0	☆☆
87	木村利三郎	City101	1969	シルクスクリーン	48.0×64.2	☆☆
88	木村利三郎	City103	1969	シルクスクリーン	63.7×47.9	☆☆

89	木村利三郎	City108	1969	シルクスクリーン	47.5×64.2	☆
90	木村利三郎	City119	1969	シルクスクリーン	63.4×48.0	☆
91	木村利三郎	City120	1969	シルクスクリーン	63.7×47.7	☆
92	木村利三郎	City122	1970	シルクスクリーン	46.7×62.1	☆
93	木村利三郎	City127B	1970	シルクスクリーン	72.5×57.4	☆
94	木村利三郎	City133	1970	シルクスクリーン	72.4×57.4	☆
95	木村利三郎	City140	1970	シルクスクリーン	70.5×55.3	☆
96	木村利三郎	City141	1970	シルクスクリーン	72.5×57.5	☆
97	木村利三郎	City156B	1974	シルクスクリーン	57.4×72.4	☆
98	木村利三郎	MANHATTAN E	1974頃	シルクスクリーン	72.5×59.7	☆
99	木村利三郎	City195	1974	シルクスクリーン	57.6×72.5	☆
100	木村利三郎	City199	1975頃	シルクスクリーン	72.5×57.3	☆
101	木村利三郎	City200	1975頃	シルクスクリーン	72.5×57.7	☆
102	木村利三郎	City207	1975	シルクスクリーン	43.4×55.8	☆
103	木村利三郎	City208	1975頃	シルクスクリーン	57.7×72.5	☆
104	木村利三郎	TOKYO	1975頃	シルクスクリーン	76.0×56.0	☆
105	木村利三郎	City334	1976	シルクスクリーン	72.6×57.4	☆
106	木村利三郎	City362 NEW YORK	1970代後半	シルクスクリーン	70.8×55.2	☆
107	木村利三郎	City363	1970代後半	シルクスクリーン	72.2×57.5	☆
108	木村利三郎	City386	1970代後半	シルクスクリーン	48.7×57.3	☆
109	木村利三郎	City454	2000代	シルクスクリーン	72.5×57.5	☆
110	木村利三郎	City455 THE WORLD TRADE CENTER	2000代	シルクスクリーン	57.0×72.6	☆
111	木村利三郎	City461	2000代	シルクスクリーン	57.5×72.6	☆

展示室6

112	藤田修	submarine	2013	フォトポリマーグラデュール・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
113	藤田修	battleship	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
114	藤田修	ripple	2013	フォトポリマーグラデュール・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
115	藤田修	bay	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
116	藤田修	morning	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
117	藤田修	desk	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
118	藤田修	tower	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
119	藤田修	dock	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
120	藤田修	pipeline	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
121	藤田修	baseball park	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
122	藤田修	watcher	2013	フォトポリマーグラデュール・ドライポイント・雁皮刷り	32.0×40.0	☆
123	藤田修	color	2013	フォトポリマーグラデュール・雁皮刷り	32.0×40.0	☆

展示室7

124	海老塚耕一	水の溝壑	2007	合板	90.0×1140.0×3.0	☆
125	島田章三	林の中	2002	油彩・画布	162.0×194.0	
126	島田章三	鳥放つ	1983	油彩・画布	162.1×130.3	
127	菅井波	ナショナル・ルード 6	1965	油彩・画布	235.0×194.0	☆
128	李島煥子	線より	1977	岩彩・画布	162.0×194.0	☆
129	上條陽子	記録 04	2004	顔料・紙	155.2×166.2	☆
130	岡本健彦	貼交図	1992	ミクストメディア	199.0×162.0	★
131	堀浩哉	ローマで鳥を見た2	1992	墨・アクリル・岩絵具・和紙・画布	227.3×361.9	★
132	川端実	門のイメージ 金	1991	アクリル・画布	167.6×213.4	★

北側ギャラリー 展示室8

133	井上文太	(海辺の松)	2022	墨・パネル	4000mm×2000mm(4枚に分割)	●
134	井上文太	福音 横須賀開国龍の絵	不詳	着彩・パネル	652mm×916mm	★
135	井上文太	(運慶、快慶の新作)	2022	着彩・パネル	820mm×1000mm(×8枚)	★
136	井上文太	生命あるものは美しい 花	2022	アクリル・パネル	1303mm×803mm(×4枚)	☆
137	井上文太	生命あるものは美しい	2022	アクリル・パネル	273mm×220mm(×48枚)	
138	井上文太	液	不詳	アクリル	160mm×3000mm(額装)	
139	井上文太	(鎌倉13人)	2022	着彩・パネル	2000mm×2603mm	
140	井上文太	大皿	2022	陶器	直径700mm(×3点、額装)	
141	井上文太	NHK入形劇 ポスター	不詳	紙	1000mm×600mm(×2点、額装)	
142	井上文太	NHK入形劇 人形	不詳	着彩・布・プラスチック	高さ1200mm(1体)	
143	井上文太	横須賀市歴史パンフレット挿絵原画	不詳	水彩・紙	A4判(マクリ10枚程度)	

別紙3 展示作品リスト(谷内六郎館)

No.	作品名	技法・支持体	寸法(縦×横)cm	発行年月日
1	思い出	ろうけつ染、着色・布	41.5×29.3	1980(S55)年 1月31日号
2	おはじき	コンテ、水彩・紙	32.5×23.3	1957(S32)年 6月10日号
3	あやとり	水彩・紙	32.2×22.7	1956(S31)年 9月24日号
4	放課後	水彩・厚紙	34.2×24.0	1958(S33)年 2月24日号
5	赤い煙突	水彩・厚紙	39.0×28.2	1960(S35)年 4月25日号
6	石けり	水彩、コラージュ・厚紙	36.2×25.0	1959(S34)年 3月23日号
7	芸術の秋	水彩・厚紙	41.0×29.4	1970(S45)年10月24日号
8	ひとりぼっちの球場	水彩・厚紙	40.9×30.0	1976(S51)年 3月 4日号
9	あした天気になあれ	水彩・厚紙	39.0×28.0	1964(S39)年11月23日号
10	かげに乗る子	水彩・厚紙	39.0×27.9	1963(S38)年10月 7日号
11	独自で行く子	水彩・厚紙	39.3×28.0	1963(S38)年 5月13日号
12	山間小駅	水彩・厚紙	37.0×26.9	1961(S36)年 5月29日号
13	わらべうた	水彩・厚紙	37.5×26.4	1961(S36)年 2月13日号
14	山びこ	水彩・厚紙	40.8×29.2	1968(S43)年 6月15日号
15	あきらめない	水彩・厚紙	39.0×27.5	1965(S40)年 6月26日号
16	夜店の思い出	水彩・厚紙	41.3×29.5	1973(S48)年 7月12日号
17	おどかそうと思って	水彩・厚紙	42.0×30.2	1974(S49)年 9月12日号
18	加工場のあと	水彩・厚紙	40.7×29.0	1971(S46)年 4月10日号
19	いちよう	水彩・厚紙	39.0×29.0	1964(S39)年10月 5日号
20	お父さんの指	水彩・厚紙	39.8×30.0	1980(S55)年 7月31日号
21	箱眼鏡の中	水彩・厚紙	39.3×27.8	1963(S38)年 7月22日号
22	水切り	水彩・厚紙	39.5×28.3	1967(S42)年 9月 2日号
23	コウモリの記憶	水彩・厚紙	40.3×29.7	1977(S52)年 6月 9日号
24	カン馬の記憶	水彩・厚紙	40.8×28.3	1980(S55)年11月20日号
25	象のいる山	水彩・厚紙	42.5×30.0	1977(S52)年 2月 3日号
26	雪野のスライド会	水彩・厚紙	40.6×29.5	1972(S47)年 1月22日号
27	影絵の季節	水彩・厚紙	40.8×28.0	1980(S55)年11月 6日号
28	リモコン	水彩・厚紙	40.3×30.3	1979(S54)年 4月26日号
29	虫ぼしの思い出	水彩・厚紙	40.7×29.0	1971(S46)年 6月12日号
30	ウェディングドレス	水彩・厚紙	40.0×28.0	1968(S43)年10月12日号
31	録音係	水彩、コラージュ・厚紙	40.5×29.9	1970(S45)年 8月 1日号
32	パーマ屋さん	水彩・厚紙	40.5×28.9	1969(S44)年 4月19日号
33	小犬の番組	水彩・厚紙	40.8×29.0	1972(S47)年10月14日号
34	未来のドラマー	水彩・厚紙	40.5×28.7	1972(S47)年 7月 8日号
35	蔵の中の古い道具	水彩・厚紙	41.7×30.0	1975(S50)年 5月 8日号
36	酋長の家	水彩・厚紙	40.5×30.2	1976(S51)年11月 4日号
37	降りられなくて泣いてる	水彩・厚紙	39.3×28.4	1965(S40)年12月 4日号
38	納屋のプラネタリウム	水彩・厚紙	40.5×30.0	1973(S48)年 5月17日号
39	光を使う燈台の子	水彩・厚紙	40.5×29.0	1977(S52)年 9月22日号
40	たいせつな葉っぱ	水彩・厚紙	40.5×30.0	1972(S47)年10月21日号
41	紙電話の声	水彩・厚紙	39.0×28.5	1966(S41)年 3月12日号
42	人形のリフト	水彩・厚紙	39.5×27.8	1965(S40)年 1月25日号
43	流木のあそび場	水彩・厚紙	39.3×28.0	1964(S39)年12月 7日号
44	砂の万博	水彩・厚紙	40.7×29.7	1970(S45)年 3月28日号
45	小さなバトンガール	水彩・厚紙	39.3×28.0	1964(S39)年 2月24日号
46	ぼく泳げたよ	水彩・厚紙	40.6×29.7	1971(S46)年10月16日号
47	やどガニ	水彩・厚紙	40.5×30.3	1977(S52)年 7月21日号
48	みんなどこかに行っちゃった	水彩・厚紙	40.8×29.8	1976(S51)年 4月29日号
49	餅の横綱	水彩・厚紙	40.5×29.5	1977(S52)年 1月13日号
50	しっかりもって	水彩・厚紙	45.4×29.8	1971(S46)年 1月 9・16日合併号

別紙4 展示作品リスト(井上文太作品)

No.	展示場所	作品名	技法・支持体	寸法・形状	制作年
1	北G	(海辺の松)	墨・パネル	2273mm×36360mm(M150号キャンバス2枚)	2022年
2	北G	福音 横須賀開国龍の絵	着彩・パネル	652mm×916mm	不詳
3	北G	(運慶、快慶の新作)	着彩・パネル	820mm×1000mm(8枚)	2022年
4	北G	生命あるものは美しい	アクリル・パネル	1303mm×803m(4枚)	2022年
5	展8	生命あるものは美しい	アクリル・パネル	273mm×220mm(48枚)	2022年
6	展8	波	アクリル・パネル	160mm×3000mm(額装)	不詳
7	展8	(鎌倉13人)	着彩・パネル	2000mm×2603mm	2022年
8	展8	大皿	陶器	直径700mm(3点、額装)	2022年
9	展8	NHK人形劇 ポスター	紙	1000mm×600mm(2点、額装)	不詳
10	展8	NHK人形劇 人形	着彩、布・プラスチック	高さ1200mm(1体)	不詳
11	展8	横須賀市歴史パンフレット挿絵原画	水彩・紙	A4判(マクリ10枚程度)	不詳

パネルの作品は、茶紙で包み、板段をあてて輸送する(小さ目の作品はカートン箱にまとめても良い)。額装作品には箱あり。人形はサイズに合った板段によるかぶせの箱を作成する。